

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	小規模事業経営近代化促進指導補助金	開始 年 度	昭和35年度
団 体 名	函館商工会議所	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市小規模事業経営近代化促進指導事業補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」に基づき、商工会および商工会議所が行う小規模事業者の経営または技術の近代化促進のための事業および小規模事業者の振興と安定に資するための事業に要する経費について補助金を交付する。
目 的	(目的) 商工会および商工会議所が行う小規模事業者の経営または技術の近代化促進のための事業の充実を図ることで、小規模事業者の振興と安定に寄与する。
・ 効果	(効果) 地域総合経済団体である当該団体による各種指導事業により、小規模事業者の経営基盤の強化が図られ、本市経済の振興発展が促進される。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

収	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	計
		市	その他				
入	R3 (決算)	14,000 [14,000]	48,034 [48,034]				9,256 [6,199] 71,290 [68,233]
	R4 (決算)	14,000 [14,000]	48,397 [48,397]				11,643 [7,758] 74,040 [70,155]
	R5 (決算)	14,000 [14,000]	45,814 [45,814]				10,763 [7,604] 70,577 [67,418]
出	R6 (決算)	14,000 [14,000]	48,226 [48,226]				10,069 [6,896] 72,295 [69,122]
	R7 (予算)	14,000 [14,000]	48,200 [48,200]				10,400 [7,920] 72,600 [70,120]
	支	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	計
入	R3 (決算)	51,225 [51,225]	13,663 [13,663]	6,402 [3,345]			71,290 [68,233]
	R4 (決算)	52,644 [52,644]	14,190 [14,190]	7,206 [3,321]			74,040 [70,155]
	R5 (決算)	49,725 [49,725]	14,380 [14,380]	6,472 [3,313]			70,577 [67,418]
出	R6 (決算)	51,543 [51,543]	14,402 [14,402]	6,350 [3,177]			72,295 [69,122]
	R7 (予算)	52,050 [52,050]	14,670 [14,670]	5,880 [3,400]			72,600 [70,120]

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	小規模事業経営近代化促進指導補助金
----------------	-------------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	商工会議所や商工会が行う小規模事業者の経営または技術の近代化促進のための事業の充実を図り、小規模事業者の振興と安定に寄与することで、本市経済の振興発展が促進される。
2	必要性 (補助しなければならぬ事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本市経済の振興発展のため、小規模事業者の経営基盤強化は必要不可欠であり、専任の経営指導員を有する商工会等への補助により、強化が図られる。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該事業は、道補助金と市補助金を受け運営しているが、経費の節減など内部努力も続けている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	専門知識を要する小規模事業者への経営指導は、市が直接行うことが困難であり、専任の経営指導員を有する商工会等への補助により、適切な経営指導が可能となる。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	小規模事業経営近代化促進指導補助金
----------------	-------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

経営指導を行った小規模事業者が, 実際に経営が改善したかどうかの判断は難しく, 件数の把握は困難であるので, 指導件数や講習会の開催回数等をもって, 経営改善効果の判断材料とする。

(達成状況)

令和6年度実績			
・相談・指導業務	巡回指導	309回	
	窓口指導	1,405回	
・講習会等開催	集団指導	22回	733名
	個別指導	15回	22名



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	経営指導員のきめ細かな指導や, 講習会の開催等により, 小規模事業者の意識改革や経営基盤の強化が図られ, 倒産件数も減少していることから, 十分効果が認められると判断する。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 本市経済の振興発展のため, 小規模事業者の経営基盤強化は必要不可欠であり, 専門知識を有する商工会等の経営指導が今後も必要なため (見直しの時期)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 9 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和 9 年度

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	小規模事業経営近代化促進指導補助金	開始 年 度	昭和35年度
団 体 名	函館市亀田商工会	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市小規模事業経営近代化促進指導事業補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」に基づき、商工会および商工会議所が行う小規模事業者の経営または技術の近代化促進のための事業および小規模事業者の振興と安定に資するための事業に要する経費について補助金を交付する。
目 的	(目的) 商工会および商工会議所が行う小規模事業者の経営または技術の近代化促進のための事業の充実を図ることで、小規模事業者の振興と安定に寄与する。
・ 効果	(効果) 地域総合経済団体である当該団体による各種指導事業により、小規模事業者の経営基盤の強化が図られ、本市経済の振興発展が促進される。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

収 入	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	計	
		市	その他					
R3 (決算)		5,000	28,572		14,944	5,342	13,372	67,230
		[5,000]	[28,572]		[]	[]	[9,459]	[43,031]
		5,000	28,308		14,703	7,328	13,053	68,392
R4 (決算)		[5,000]	[28,308]		[]	[]	[11,876]	[45,184]
R5 (決算)		5,000	24,273		14,234	6,860	14,239	64,606
		[5,000]	[24,273]		[]	[]	[10,529]	[39,802]
		5,090	25,323		13,751	6,867	14,707	65,738
R6 (決算)		[5,090]	[25,323]		[]	[]	[11,349]	[41,762]
R7 (予算)		5,030	22,858		13,414	5,694	14,201	61,197
		[5,030]	[22,858]		[]	[]	[11,706]	[39,594]
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	計		
R3 (決算)		30,525	1,007	35,698				67,230
		[30,525]	[1,007]	[11,499]				[43,031]
		31,388	1,238	35,766				68,392
R4 (決算)		[31,388]	[1,238]	[12,558]				[45,184]
R5 (決算)		32,661	1,043	30,902				64,606
		[32,661]	[1,043]	[6,098]				[39,802]
		34,615	1,111	30,012				65,738
R6 (決算)		[34,615]	[1,111]	[6,036]				[41,762]
R7 (予算)		32,417	1,445	27,335				61,197
		[32,417]	[1,445]	[5,732]				[39,594]

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	小規模事業経営近代化促進指導補助金
----------------	-------------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	商工会議所や商工会が行う小規模事業者の経営または技術の近代化促進のための事業の充実を図り、小規模事業者の振興と安定に寄与することで、本市経済の振興発展が促進される。
2	必要性 (補助しなければならぬ事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本市経済の振興発展のため、小規模事業者の経営基盤強化は必要不可欠であり、専任の経営指導員を有する商工会等への補助により、強化が図られる。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該事業は、道補助金と市補助金を受け運営しているが、経費の節減など内部努力も続けている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	専門知識を要する小規模事業者への経営指導は、市が直接行うことが困難であり、専任の経営指導員を有する商工会等への補助により、適切な経営指導が可能となる。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	補助対象経費で繰越金は生じていない。
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	小規模事業経営近代化促進指導補助金
----------------	-------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

経営指導を行った小規模事業者が, 実際に経営が改善したかどうかの判断は難しく, 件数の把握は困難であるので, 指導件数や講習会の開催回数等をもって, 経営改善効果の判断材料とする。

(達成状況)

令和6年度実績			
・相談・指導業務	巡回指導	1, 532回	
	窓口指導	551回	
・記帳指導事業	記帳継続指導	50社	198回
・講習会等開催	集団指導	0回	0名
	個別指導	3回	42名



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	経営指導員のきめ細かな指導や, 講習会の開催等により, 小規模事業者の意識改革や経営基盤の強化が図られ, 倒産件数も減少していることから, 十分効果が認められると判断する。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 本市経済の振興発展のため, 小規模事業者の経営基盤強化は必要不可欠であり, 専門知識を有する商工会等の経営指導が今後も必要なため (見直しの時期)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 9 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和 9 年度

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	小規模事業経営近代化促進指導補助金	開始 年 度	昭和35年度
団 体 名	函館東商工会	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市小規模事業経営近代化促進指導事業補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」に基づき、商工会および商工会議所が行う小規模事業者の経営または技術の近代化促進のための事業および小規模事業者の振興と安定に資するための事業に要する経費について補助金を交付する。
目 的	(目的) 商工会および商工会議所が行う小規模事業者の経営または技術の近代化促進のための事業の充実を図ることで、小規模事業者の振興と安定に寄与する。
・ 効果	(効果) 地域総合経済団体である当該団体による各種指導事業により、小規模事業者の経営基盤の強化が図られ、本市経済の振興発展が促進される。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

収	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	計	
		市	その他					
入	R3 (決算)	10,000 [10,000]	25,906 [22,964]		6,182 [1,726]	2,415 []	8,863 [4,785]	53,366 [39,475]
	R4 (決算)	10,000 [10,000]	24,300 [19,280]		6,054 []	1,977 []	28,336 [3,453]	70,667 [32,733]
	R5 (決算)	10,000 [10,000]	22,847 [21,361]		5,830 []	3,520 []	8,570 [5,344]	50,767 [36,705]
入	R6 (決算)	10,000 [10,000]	24,611 [23,248]		5,500 []	2,326 []	8,265 [5,691]	50,702 [38,939]
	R7 (予算)	10,000 [10,000]	25,364 [24,364]		5,256 []	1,080 []	9,021 [5,065]	50,721 [39,429]
	計							
支	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	計		
出	R3 (決算)	29,740 [29,740]	1,372 [1,372]	22,254 [8,363]			53,366 [39,475]	
	R4 (決算)	24,722 [24,722]	1,667 [1,667]	44,278 [6,344]			70,667 [32,733]	
	R5 (決算)	26,273 [26,273]	1,426 [1,426]	23,068 [9,006]			50,767 [36,705]	
出	R6 (決算)	26,654 [26,654]	1,653 [1,653]	22,395 [10,632]			50,702 [38,939]	
	R7 (予算)	26,834 [26,834]	1,730 [1,730]	22,157 [10,865]			50,721 [39,429]	

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	小規模事業経営近代化促進指導補助金
----------------	-------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	商工会議所や商工会が行う小規模事業者の経営または技術の近代化促進のための事業の充実を図り、小規模事業者の振興と安定に寄与することで、本市経済の振興発展が促進される。
2	必要性 (補助しなければならぬ事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本市経済の振興発展のため、小規模事業者の経営基盤強化は必要不可欠であり、専任の経営指導員を有する商工会等への補助により、強化が図られる。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該事業は、道補助金と市補助金を受け運営しているが、経費の節減など内部努力も続けている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	専門知識を要する小規模事業者への経営指導は、市が直接行うことが困難であり、専任の経営指導員を有する商工会等への補助により、適切な経営指導が可能となる。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	補助対象経費で繰越金は生じていない。
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	小規模事業経営近代化促進指導補助金
----------------	-------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

経営指導を行った小規模事業者が, 実際に経営が改善したかどうかの判断は難しく, 件数の把握は困難であるので, 指導件数や講習会の開催回数等をもって, 経営改善効果の判断材料とする。

(達成状況)

令和6年度実績			
・相談・指導業務	巡回指導		432回
	窓口指導		372回
・記帳指導事業	記帳継続指導	80社	436回
・講習会等開催	集団指導	0回	0名
	個別指導	2回	2名



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	経営指導員のきめ細かな指導や, 講習会の開催等により, 小規模事業者の意識改革や経営基盤の強化が図られ, 倒産件数も減少していることから, 十分効果が認められると判断する。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 本市経済の振興発展のため, 小規模事業者の経営基盤強化は必要不可欠であり, 専門知識を有する商工会等の経営指導が今後も必要なため (見直しの時期)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 9 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和 9 年度